

秋も次第に深まってまいりました。いかがお過ごしでいらつしやいませうか。

一葉を読んで五十年。最近はりサイタルで、国内外の名作にチャレンジしてまいりましたが、久々の樋口一葉さんの「たけくらべ」です。

今回は新台本で、懐かしい吉原の風俗のさりげない描写も取り入れ、……また何より美登利と信如の内なる魂の叫びに迫ります。

さらに去年、銀座能楽堂の共演で高い評価をいただいた小鼓の名手・今井尋也さんに加わっていただき、幽玄な陰影にみちた究極の「たけくらべ」に仕上げます。

光と闇との、壮絶なコントラストをお楽しみいただければ幸いです。

当日会場で、お待ち申し上げます。

幸田弘子

●幸田弘子の会より

リサイタルでの久々の「たけくらべ」。今回は百五十人ほどの能楽堂が会場ですので、お早めにお申し込みいただければ幸いです。

中規模の会をここ数年開いてまいりましたが、秋のリサイタルは、今年でお休みさせていただきます。この機会にぜひご来場いただければ、この上ない喜びでございます。